

令和7年度第1回 日の出町立中学校部活動の 地域連携及び地域移行に関する協議会

日の出町教育委員会

昨年度までの流れの確認

日の出町における部活動の地域連携・移行ロードマップ（イメージ）

	現在	第1ステージ
地域連携・移行の態様	R6 ○学校が主として運営 学校 学校学習支援員 (外部指導員) ・一部の部活動において、「学校地域協働活動予算」の外部指導員(学校・学習支援員)を活用	R7 ○学校が主として運営 学校 学校学習支援員 (外部指導員) ↑ 亜細亜大学学生 (外部指導員) ○亜細亜大学の学生派遣の実証事業
事務局	○外部指導員の謝礼、保険費用等に係る予算の確保 ※外部指導員派遣に係るスキームづくり	○マッチングの調整 ○保険加入手続き ○外部指導員拡充のための予算確保 ※外部指導員派遣に係るスキームの課題の改善
部活動協議会	○推進計画の作成	○亜細亜大学の学生派遣における効果検証 ○部活動に係る指導者・団体等の発掘

【地域連携・移行の態様】

- 学校が主として運営する。
- 亜細亜大学の学生を外部指導員として部活動に派遣する。

【事務局】

- マッチングの調整 ・ 保険加入手続き
- 外部指導員拡充のための予算確保
- ※外部指導員派遣に係るスキームの課題の改善

【部活動協議会】

- 亜細亜大学の学生派遣における効果検証
- 部活動に係る指導者・団体等の発掘

昨年度までの流れの確認

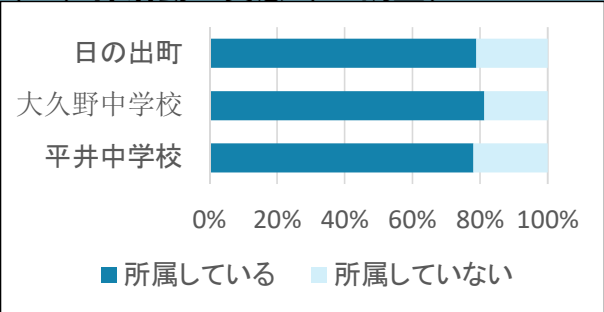
日の出町学校部活動の地域連携・地域移行に向けた方針及び計画

【地域推進・地域移行に向けた推進目標】

令和7年度末までに、日の出町の全ての公立中学校等で、地域や学校の実態に応じ、地域連携・地域移行に向けた取り組みが行われていることを目指す。

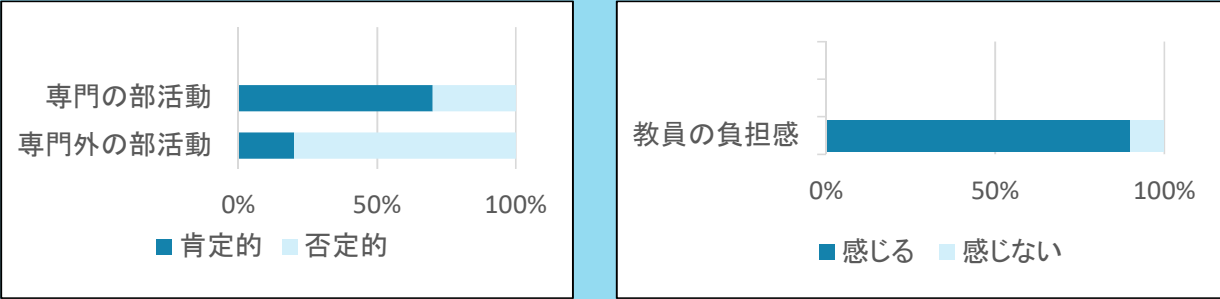
【現状と課題】

（1）部活動の実態（R5調査）



①部活動等の活動を生徒は必要としている。

（2）部活動に対する教員の実態（R5調査）



②専門外の部活動指導への関わりは8割以上が否定的であり、負担感のある教員が9割以上である。

昨年度までの流れの確認

日の出町学校部活動の地域連携・地域移行に向けた方針及び計画

【地域推進・地域移行に向けた推進目標】

令和7年度末までに、日の出町の全ての公立中学校等で、地域や学校の実態に応じ、地域連携・地域移行に向けた取り組みが行われていることを目指す。

【現状と課題】

（3）生徒・保護者の意識調査結果（R5調査）

- 希望する部活動がない場合に関しては、地域や他校の活動ではなく自校の活動へ参加することを多くの生徒が希望している。
- 保護者は自校だけでなく地域の活動への参加に肯定的である。

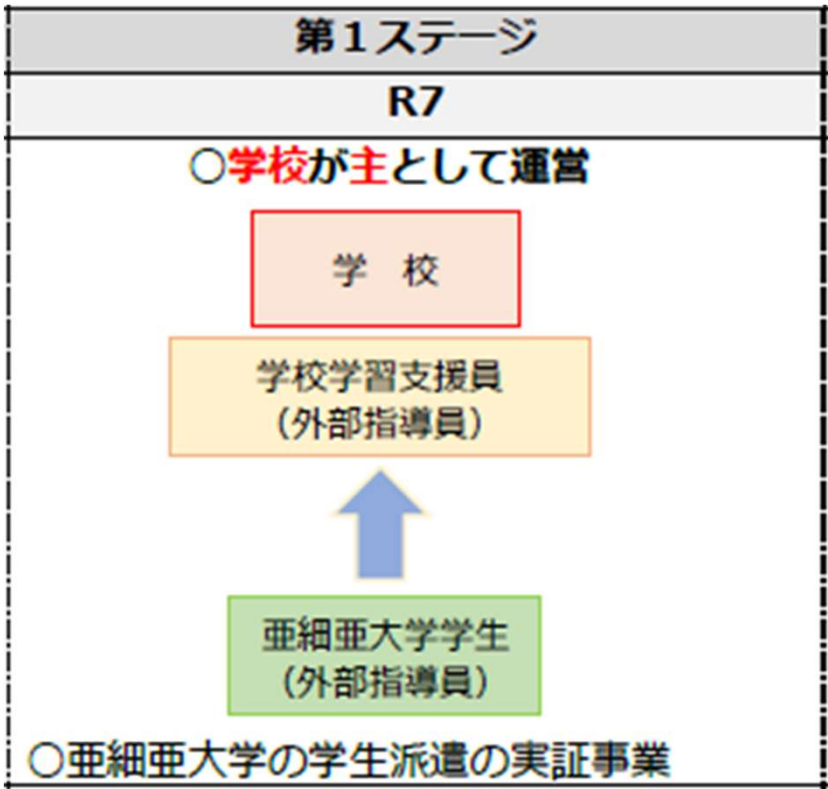
- ③多くの生徒は自校の活動を希望している。
- ④保護者は自校の活動でなくてもよい。

（4）地域連携・地域移行に向けた取組の状況

- 東京都地域学校協働活動推進事業による外部指導員として地域の人材を活用している部活動が一部ある。
- 令和6年度時点において、地域のスポーツクラブ等との連携はない。

- ⑤現行の制度下においては、取組が推進される状況とはなっていなかった。

今年度の取組（スキーム検討）



どのようなスキームで派遣するか



目的

部活動の地域連携の推進による
部活動の主体性向上と
部活動顧問の負担軽減の実現

今年度の取組（スキーム検討）

目的

部活動の地域連携の推進による部活動の主体性向上と部活動顧問の負担軽減の実現

教員の主な役割（職務）	
● 実技指導 ● 安全・障害予防に関する知識・技能の指導 ● 用具・施設の点検・管理 ● 学校外での活動（大会・練習試合等）の引率 ● 保護者等への連絡 ● 年間・月間指導計画の作成 ● 生徒指導に係る対応 ● 事故が発生した場合の現場対応 ● 部活動の管理運営（会計管理等）	● 部活動中の事故防止、安全対策 ● 外部の指導者との連絡・調整 ● 担任との連絡・調整 ● 地域との連絡・調整 ● 大会主催者との連絡・調整 ● 広報活動

外部指導者の主な役割（職務）
校長及び東京都教育委員会の指揮監督の下に、次に掲げる職務を行う。 ● 実技指導 ● 安全・障害予防に関する知識・技能の指導 ● 用具・施設の点検 ● 事故が発生した場合の現場対応 ● その他、部活動指導に関し、配置校の校長及び教育委員会が必要と認める事項

こういった役割を担うか

実技指導

顧問が決めたメニュー等の
実施の見守りや練習参加

準備・片付け補助

準備時の用具の点検や
更衣室の忘れ物確認等

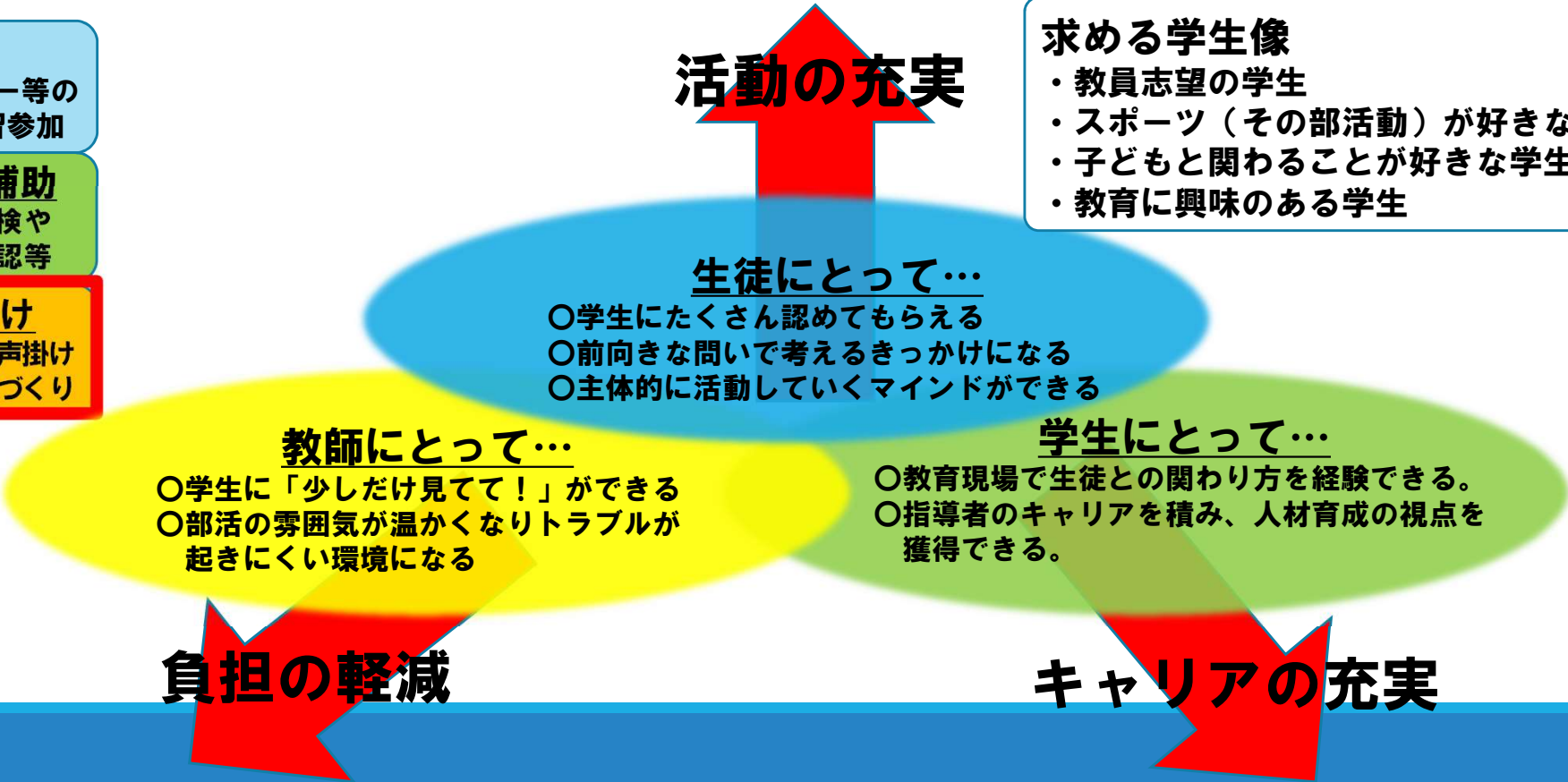
生徒への声掛け

練習中のポジティブな声掛け
による安心できる環境づくり

今年度の取組（スキーム検討）

目的 部活動の地域連携の推進による部活動の主体性向上と部活動顧問の負担軽減の実現

- 実技指導**
顧問が決めたメニュー等の
実施の見守りや練習参加
- 準備・片付け補助**
準備時の用具の点検や
更衣室の忘れ物確認等
- 生徒への声掛け**
練習中のポジティブな声掛け
による安心できる環境づくり



今年度の取組（スキーム検討）

目的

部活動の地域連携の推進による部活動の主体性向上と部活動顧問の負担軽減の実現

実技指導

顧問が決めたメニュー等の
実施の見守りや練習参加

準備・片付け補助

準備時の用具の点検や
更衣室の忘れ物確認等

生徒への声掛け

練習中のポジティブな声掛け
による安心できる環境づくり

想定されうる課題は何か

○ケガやトラブルの責任の所在

○顧問との調整（練習内容の共有や勤務日の確認）

責任の明確化
すぐーるの活用

○学生と生徒のトラブル

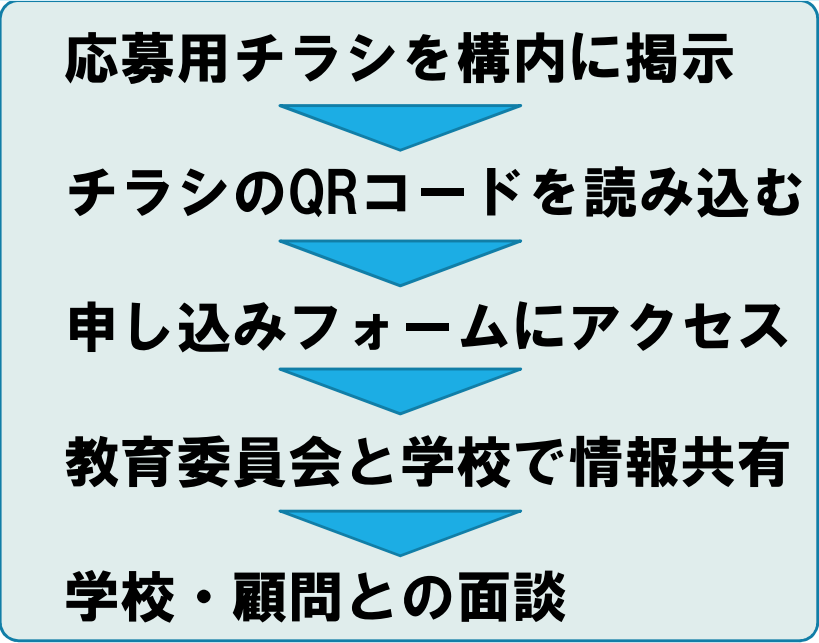
○顧問と学生のトラブル

教員・学生向け
ガイダンス等の実施

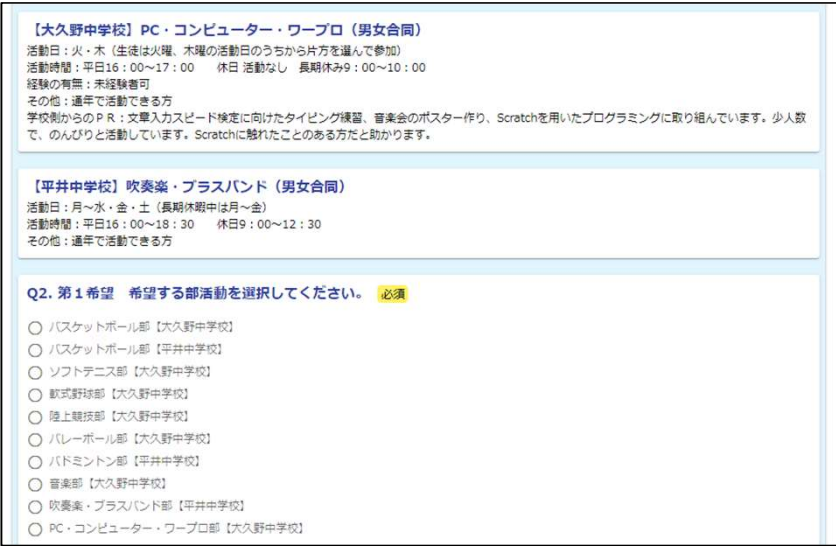
今年度の取組（スキーム検討）

目的 部活動の地域連携の推進による部活動の主体性向上と部活動顧問の負担軽減の実現

亜細亜大学学生への募集・周知



チラシのイメージ



フォームのイメージ

今年度の取組（スキーム検討）

目的 部活動の地域連携の推進による部活動の主体性向上と部活動顧問の負担軽減の実現

学生向け「外部指導者ガイダンス」

【目的】

生徒との関わりの基本や外部指導者の立場や意義を理解するため。

【説明事項】

- 学生の外部指導者としての役割と期待
- 生徒理解に基づく声掛けのもたらす効果
- 事故・トラブル発生時の対応のきまり
- 活動時間や報酬
- 外部指導者としての守るべきルール

学生にとっても意義のある時間となるような説明を実施する。

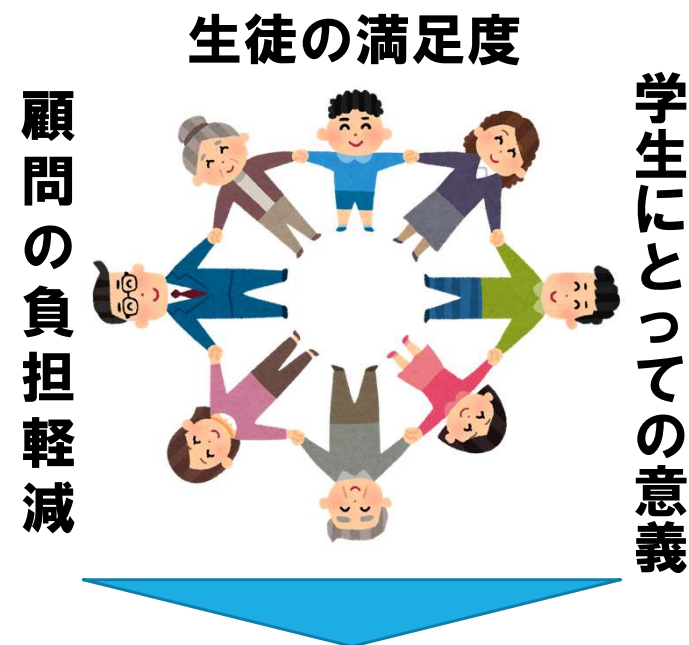
今年度の取組（効果検証方法）

目的

部活動の地域連携の推進による部活動の主体性向上と部活動顧問の負担軽減の実現

地域連携・地域移行に係る成果指標

- 地域の人材を活用している部活動は増加したか。
- 部活動顧問の負担は軽減できたか。
- 学生の入った部活動の生徒の活動は充実したか。
- 学生にとって意義のある取組だったか。



スモールステップでも着実に

持続可能な部活動の地域連携の模索

次回の協議会の見通し

地域連携・地域移行に係る成果指標

- 地域の人材を活用している部活動は増加したか。
- 部活動顧問の負担は軽減できたか。
- 学生の入った部活動の生徒の活動は充実したか。
- 学生にとって意義のある取組だったか。

日の出町における部活動の地域連携・移行ロードマップ（イメージ）				
地域連携・移行の目標	現在	第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ
	R6	R7	R8	R9
	○学校が主として運営	○学校が主として運営	○学校が主として運営	○学校が主として運営 + 地域の活動団体も主として運営
	○外部指導員の増し、保護者等による予備の確保 ※外部指導員派遣に係るスキームづくり	○マッチングの調整 ○保護校に手続き ○外部指導員活用のための予算確保 ※外部指導員派遣に係るスキームの構築の調整	○マッチングの調整 ○外部（部活動）指導員予備の確保 ※外部指導員派遣のスキームを部活動指導員派遣に活用（「託託」） ※協議の決定	○外部（部活動）指導員予備の確保 ○任用事務（部活動指導員） ○部活動指導員の研修 ○地域部活動の活動場所の調整
	○推進計画の作成	○協賛大学の学生派遣における効果検証 ○部活動に係る指導員・団体等の関係	○地域団体との調整 ※生徒・保護者の希望調査 ※保護・部活動の担い（「託託」）検討 ○「日：日の出町部活動基本方針」の改定作業	○「日：日の出町部活動基本方針」の改定
	○推進計画の作成	○協賛大学の学生派遣における効果検証 ○部活動に係る指導員・団体等の関係	○学生・地域指導員派遣における効果検証 ○部活動に係る指導員・団体等の関係 ※生徒・保護者の希望調査 ※保護・部活動の担い（「託託」）検討 ○「日：日の出町部活動基本方針」の改定作業 ○「日：日の出町部活動基本方針」の作成	○外部指導員、部活動指導員派遣における効果検証 ○部活動に係る指導員・団体等の関係 ○「日：日の出町部活動基本方針」の作成 ※学校活動、地域部活動の運営等に関するルールづくり ・指導員に関すること ・保護に関すること ・参加費に関すること
	○部活動指導員………学校教育法施行規則に基づき、学校設置者が雇用する正規の職員で、部活動の顧問になることが可能。また、副顧問で部活動の指導、大会の引率も可能。 ○外部指導員（部）………部活動指導員以外の指導員で、学校設置者との雇用関係によらず、学校外の指導員等との連携・協力関係のもと、部活動の指導に加わってもらう。（有償ボランティア等）			
	外部指導員の活用について ○生徒がより専門性の高い指導を受けられる。 ○教員にとって、部活動の運営に費やす指導員が増えることで、専門外の部活動の運営も可能になる一方、外部指導員は、部活動の顧問（安全監視）、大会の引率等は職務にないことから、従来の教員による顧問、休日にあたる練習、大会の対応等の軽減にはならない。			

アンケートの数値だけでなく、その数値の背景を多角的に検討することを通して、ロードマップの方向性を再確認する。